

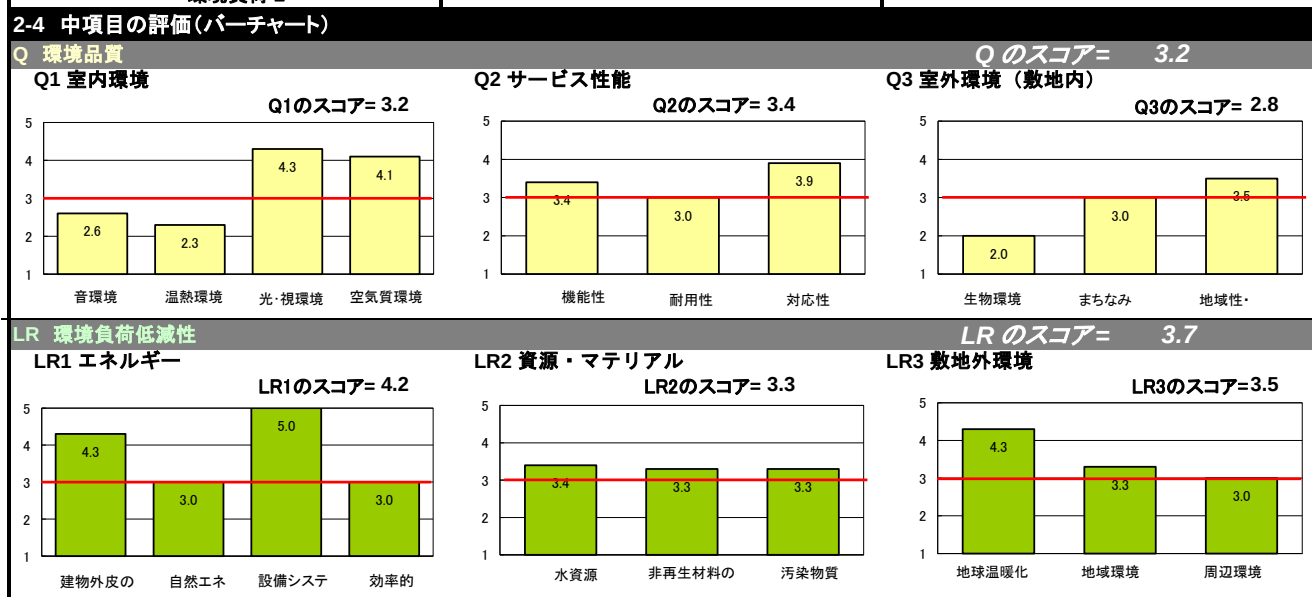
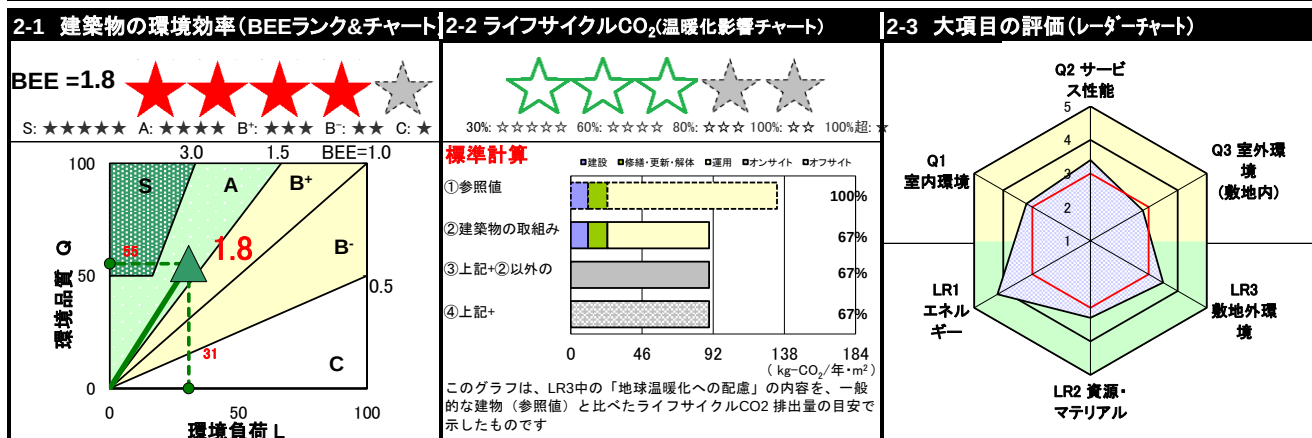
CASBEE® 広島

■使用評価マニュアル：CASBEE 広島 2016年版

|使用評価ソフト: CASBEE-BD NC 2016(v3.0)

■ 評価結果 ■

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	学校法人修道学園広島修道大学新	階数	地上3F
建設地	広島県広島市安佐南区大塚東1-17	構造	S造
用途地域	市街化区域、準防火地域	平均居住人員	500 人
地域区分	6地域	年間使用時間	1,920 時間/年(想定値)
建物用途	学校,集会所,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2026年7月 予定	評価の実施日	2023年7月10日
敷地面積	338,875 m ²	作成者	田中公康
建築面積	4,615 m ²	確認日	2023年7月10日
延床面積	10,811 m ²	確認者	田中公康



3 広島市の重点項目

重点項目の総平均スコア＝ 3.6	
「地球温暖化対策」の推進 スコア＝ 3.9	「ヒートアイランド対策」の推進 スコア＝ 2.5
設計の計画上特段に配慮した事項 断熱性能の高い建材を採用している。 BPI _m ＝0.87 / / BEI _m ＝0.60 / / 自動水栓、節水型便器を 全体的に採用し、節水に努めている。 / ライフサイクル CO2排出率78%	設計の計画上特段に配慮した事項 /
	設計の計画上特段に配慮した事項 耐用年数の長い仕上げ材や配管材料を採用し、建物の耐 用性の向上に配慮している。 /

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■ Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと

■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される。